

科目名	リハビリテーション医学						
分野	専門基礎分野	担当教員	石垣 智恒				
開講時期	2学年 1・2学期	単位数	講義	実技	演習	実習	
時間数	60		4				
科目の概要	リハビリテーションの理念、障害の階層とアプローチ、リハビリテーションの評価、リハビリテーション障害学と治療学、リハビリテーション医学の関連職種、高齢者のリハビリテーション、脳卒中のリハビリテーション、運動器リハビリテーション、リハビリテーションと福祉、障害者スポーツについて解説する。						
学習の到達目標	リハビリテーションとは何かについて理解できる。高齢者・運動器・中枢神経系のリハビリテーションや補装具について説明できる。						
成績評価の方法と基準	筆記試験80%、小テスト20%						
使用テキスト	リハビリテーション医学 改訂版4版 全国柔道整復学校協会監修 南江堂						
参考文献	各講義にて配布する資料						
実務経験を有する者	○						
講義計画	講義内容						
1	オリエンテーション、リハビリテーションの理念						
2	リハビリテーションの対象と障害の実態						
3	障害の階層とアプローチ						
4	リハビリテーション評価学(周径、関節可動域)						
5	リハビリテーション評価学(ADL)						
6	リハビリテーション評価学(画像、認知、失調)						
7	リハビリテーション障害学(可動域制限、変形、神経麻痺)						
8	リハビリテーション障害学(脊髄損傷、高次脳機能障害)						
9	リハビリテーション治療学(関節拘縮、肩関節周囲炎)						
10	リハビリテーション治療学(筋力増強法)						
11	リハビリテーション治療学(疼痛、歩行練習、リスク管理)						
12	リハビリテーション医学の関連職種と治療技術(理学療法)						
13	リハビリテーション医学の関連職種と治療技術(作業療法、言語療法)						
14	リハビリテーション治療技術(物理療法)						
15	総合評価(まとめ)						

講義計画	講義内容
16	リハビリテーション治療技術(補装具)
17	リハビリテーション治療技術(車椅子、自助具)
18	高齢者のリハビリテーション(障害高齢者の自立度、フレイル・サルコペニア)
19	高齢者のリハビリテーション(認知症、パーキンソン病)
20	脳卒中の分類・特徴・障害
21	脳卒中のリハビリテーション
22	運動器リハビリテーション(骨折)
23	運動器リハビリテーション(骨粗鬆症)
24	運動器リハビリテーション(捻挫、靱帯損傷)
25	運動器リハビリテーション(上肢損傷後症候群、頸肩腕症候群)
26	運動器リハビリテーション(下肢損傷後症候群)
27	運動器リハビリテーション(腰痛症、肋骨骨折)
28	運動器リハビリテーション(アキレス腱障害)
29	リハビリテーションと福祉、介護保険、障害者スポーツ
30	総合評価(まとめ)

(2025年度)